

▶ Start Harmonica guide ▶

## 初心者の為のハーモニカガイド

初めて～久しぶりにハーモニカを手にする方、お求めの方へ

お問い合わせは下記まで・・・

 (株)トンボ楽器製作所  
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-37-22  
TEL 03-3802-2105 FAX 03-3802-2107  
URL <https://www.tombo-m.co.jp>  
E-mail [info@tombo-m.co.jp](mailto:info@tombo-m.co.jp)

初心者の為のハーモニカガイド

初めて～久しぶりにハーモニカを手にする方、お求めの方へ

ハーモニカって種類が多くてわからない。

とお思いの方はいらっしゃいませんか？大きく4スタイルに分けてご紹介します。

複音ハーモニカ

対象商品  
No.3121 No.3521 No.3330  
No.1521 No.1722 No.1921 No.1921S  
※写真はNo.1521です



日本でハーモニカと言えばこのハーモニカです。吹き口が2段になっていて、音は美しいトレモロ・トーンです。日本伝統のハーモニカですので一度は吹いたこと、聞いたことがあるかもしれません。最初の一本をとという方には、迷わず21穴の『A調』をお勧めします。まずはメロディーを探り吹きすることから始めましょう。慣れたらベース(伴奏)と呼ばれるリズムを刻んでみます。メロディーと伴奏を一人で奏でるテクニックをマスターすると、ハーモニカが一段と面白くなります。



10ホールハーモニカ

対象商品  
No.1210 No.1710 No.1810 No.2010  
※写真はNo.1710です

このタイプのハーモニカは、10個の穴しかありませんが『ロック』『ブルース』『ニューミュージック』等の音楽に適しています。“ゆず”など若者の間でブームになっているハーモニカで突き抜けるような“ストレートな音”が特徴です。C調の曲を吹くには、Cのハーモニカを選ぶのが基本ですが一本で数種の曲のキーを吹き分けるポジション奏法をマスターすると更に面白くなります。例えば、曲のキーがAならDのハーモニカで吸音を主体にプレイするとブルーな味わいが出せます(クロスポジション奏法)フェイク、バンドといったテクニックをマスターすると、10ホールズの魅力が拡大します。※初心者にはC調がお勧めです。

Q 複音ハーモニカでは、半音が出ない.....どうするの？

A ハーモニカ1本では半音は出ません。2本重ねて持って演奏します。例えばC調とC#調 A調とA#調 G調とG#調 と言う組み合わせです。

Q ハーモニカの持ち方は？音の低い方は左右どっち？

A 原則は有りませんが、軽く持って下さい。音の低い方は、左が自然です。

Q 半音の出るレバー式の方が便利では？

A レバー式では、独特のトレモロが出ません。楽器の種類が違うのです。

Q 複音ハーモニカ音配列はどうして音階通り並んでないの？

A ハーモニカはド・ミ・ソと吹き、レ・ファ・ラ・シと吸いますが、ラ、シと吸音が続く為に音が混ざらない様、配列を工夫してあります。中音部を中心に吹き吸いの順に配列すると、低音部、高音部では1つずつずれてきます。

Q ベースってなあに？

A 舌を使って伴奏する事が出来ます。伴奏の事をベースと言います。

Q 演奏する曲により吸い音が続き苦しくなる....どうすれば良い？

A 曲には、大別してメジャー(長調)とマイナー(短調)があります。マイナーの曲をメジャーのハーモニカで演奏すると吸い音が続き苦しくなります。  
●明るい感じの曲には『メジャー』のハーモニカを使って下さい  
●寂しい感じの曲には『マイナー』のハーモニカを使って下さい  
2つのハーモニカを使い分ける事によって、呼吸が音楽の流れに合ってベースも綺麗になります

Q 買って3ヶ月位で、音がおかしい。ハーモニカの寿命は？

A ハーモニカ内部のリードは非常に薄い金属片で、それが物凄い勢いで振動しています。従ってそのうち根元が弱くなり、音が下がったりします。消耗品なのです。リードの寿命は一概には言えませんが、2ヶ月位吹けば音が狂っても不思議ではありません。その場合、修理に出せば新品を購入する半分以上の値段で修理出来ます。

Q 修理をしたい場合、どうしたら良いですか？

A お求めになった小売店に預けるか、当社までお送り下さい。その場合お手数ですがどのような修理が必要か、お見積り用の要・不要等をメモで添付して下さい。修理内容が不明の場合、対応致し兼ねます。

# ハーモニカについての Q&A

良くあるご質問にお答えします。

**Q** どうして複音って言うの？

**A** 穴が1列の教育用シングルハーモニカはご存知ですね...これにもう1列重ねて1つの音を2枚のリードで鳴らすものを複音ハーモニカといいます。  
※同じ2列でも半音が付いている場合は複音とは言いません

**Q** 複音ハーモニカの良いところは？

**A** 2列の音の設定は上下同じですが、若干ピッチをずらし、『トレモロ』が出る様になっています。この独特な音色が日本の伝統ハーモニカの特徴です。

**Q** ハーモニカの穴の数が商品により違うけど、最初の1本は何穴を選べば良い？

**A** 21穴のハーモニカで十分お楽しみいただけます。

**Q** 複音ハーモニカを使ってみたい。調子は何を選べば良いの？

**A** 『C調』『Am調』です。ただし複音ハーモニカで一番理想的な音域は『A調』です。これを最初に持っても良いでしょう。  
◀ 低い E⇔F⇔F#⇔G⇔G#⇔A⇔A#⇔B⇔C⇔C#⇔D⇔D# 高い ▶

**Q** 昔『ミヤタ・ハーモニカ』で楽しんでいただけ、同じハーモニカは無いの？

**A** 有ります。トンボ複音ハーモニカは同じ原理です。但しパイプ・ハーモニカは残念ながらございません。

**Q** 昔で言う『重音』ハーモニカは今でも有るの？

**A** 有ります。オクターブ・ハーモニカ(No.9521)です。

**Q** ハーモニカを初めて～久しぶりに手にする人にお勧めするハーモニカは？

**A** おすすめ商品は....



トンボバンド21 C調 解説CD付き入門セット No.3121CZ  
複音ハーモニカの入門に最適な「トンボバンド21 C調」とハーモニカを初めて吹く、楽譜が苦手という方の為に「探り吹き」で簡単な曲が吹けるように説明された解説CD」のセット商品です。手にしたその日から練習でき、誰でも簡単にハーモニカが吹けるようになります。入門者の方はもちろん、ご家族やご友人へのプレゼントにも最適です。



メジャーボーイ入門セット No.1710CV  
メジャーボーイC調にWeb動画連動ガイドブックをセット。10穴ハーモニカの基本～弾き語り～ブルースの奏法まで学べます。※動画の視聴にはインターネット接続が可能なスマートフォン、PCなどの機器が必要です。

## クロマチック・ハーモニカ

対象商品  
No.1248UX No.2248 No.2248PG  
No.1844  
※写真はNo.1248UXです



テレビのCMや街角で何気なく聞こえてくるハーモニカです。歯切れよいシャープなサウンド、厚みあるトーンが特徴です。スライドレバーを押すと半音(♯)が出ますのであらゆるキーの曲がこれ一本で吹け、メロディーを中心に吹きたい方に最適です。初心者の方はNo.1844を、複音ハーモニカに慣れている方はNo.1244 また10ホールズに慣れている方で、アドリブに挑戦したいと思う方はNo.1248が良いでしょう。※No.1248は空気ロスを少なくする為のサブタが付いています。堅牢な作りなので慣れるまでは多少時間がかかりますが、根気よく練習すれば必ず吹けるようになりますので、諦めずにチャレンジして下さい。



## アンサンブル・ハーモニカ

コードハーモニカ NO.1161  
バスハーモニカ No.1140R No.1142R No.1160  
※写真はNo.1140Rです

気のあったハーモニカ仲間たちと一緒にハーモニカだけのアンサンブルを組んでみませんか？普通のハーモニカと違ってリズム専門のハーモニカですがリズムはバンドの要、メロディーを支える重要なパートです。コードハーモニカはサイドギターの役割を果たし、和音(コード)の出るハーモニカです。バスハーモニカは、ベースギターの役割を果たし、低音部分を受け持つハーモニカです。

初心者の為のハーモニカガイド

初めて～久しぶりにハーモニカを手にする方、お求めの方へ

複音ハーモニカを詳しく知りたい!

トンボ複音ハーモニカの特徴をご紹介します。

トンボバンド21

No.3121  
樹脂製本体 ステンレスカバー  
プレート厚 0.9ミリ 長調 C, C#, G, G#, A, A# 短調 Cm, Gm, Am



初心者からベテランまで、幅広い層にご利用頂ける複音ハーモニカです。  
ステンレスカバー、樹脂製のボディを採用。  
頑丈で、木製に比べて取り扱いが容易な設計です。  
カバーの「ド」に当たる部分には、○印が付いており(マイナーは「ラ」)大変便利です。  
教室などで良く使用される調子をラインナップしています。

※トンボバンド21シリーズには入門者に最適なC調のハーモニカと「探り吹き」で練習できる「解説CD」がセットになった商品、  
No.3121CZ(トンボバンド21 C調 解説CD付き入門セット)がございます。

プレミアム21

No.3521  
樹脂本体 真鍮クロムメッキカバー  
プレート厚 1.0ミリ  
長調・短調 各12調子、ANm、GNm



メンテナンス性に優れた樹脂本体を採用。  
リードのセッティング、トレモロなど細部にこだわっています。  
特製トンボバンドと同形状ですので、併用も違和感がありません。  
様々な調子をラインナップ。初心者から上級者まで愛用されています。  
複音ハーモニカの新しいスタンダードです。

特製トンボバンド

No.1521  
木製本体 真鍮クロムメッキカバー  
プレート厚 1.0ミリ  
長調・短調 各14調子(LD,LD#)Nm 12調子



木製ボディを採用した、当社を代表するロングセラーモデルです。  
日本のみならず、海外を含め、多くの方にご愛用されています。  
メジャー・マイナーに加え、ローディーシリーズ、ナチュラルマイナー等  
特殊音階の製品もご用意しており、様々な調子に対応でき、  
音色にこだわる中～上級者向けのハーモニカとして最適なモデルです。

初心者の為のハーモニカガイド

MAJOR BOY  
FOLKBLUES MARK-II  
ULTIMO  
AERO REED



10穴ハーモニカについて知りたい!

10穴ハーモニカのワンポイントアドバイス

10穴20音

10ホールハーモニカは10個の穴でそれぞれ『吹き』と『吸い』で違う音を出せ、全部で20音、3オクターブの音域をカバーします。メロディー楽器としては十分通用致します。また、12調子すべて揃っていますので、どのキーの曲にも対応できます。

テクニック

10ホールハーモニカでは、特に低音部(1～6番あたり)の吸音において、『バンド』や『フェイク』といったテクニックを用いることが出来ます。これは吸う時に唇や舌の形を操作することで、空気の流れを変化させ音程を下げるテクニックで、アクセントを付けたり、半音、一音を下げ音を作り出したり出来ます。その他、複数の穴を同時に鳴らして和音でリズムを付けたり、上記のテクニックと組み合わせてブルーザーでカッコ良くキメることが可能です。

ポジション

ファーストポジション  
セカンドポジション  
(クロスポジション)

10ホールハーモニカでは、1本で様々なポジションを使い、何種類ものキーの曲に対応出来ます。例えばC調のメジャーボーイでは、4番の吹音から始まるスケール(音階)でC調の曲(1st ポジション)、2番の吸音から始まるスケールでG調の曲(2nd ポジション)に対応出来ます。(※下図参照)

※C調ハーモニカ音配列表

吹音	ド	ミ	ソ	ド	ミ	ソ	ド	ミ	ソ	ド
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
吸音	レ	ソ	シ	レ	ファ	ラ	シ	レ	ファ	ラ

一般的にはバンドやフェイクを用い易いことから、2nd ポジションで使用されることが多いです。  
2ndポジションのハーモニカの選び方は吹きたい曲のキーの4度上の表示のハーモニカを選びます。(例:A調の曲を吹きたい場合はD調のハーモニカを選びます)

メンテナンス

ハーモニカはリードと言われる薄く細長い金属板が振動することで音が鳴る仕組みになっています。その為、使用頻度によりリードが消耗し音程が下がる、又は折れる可能性があります。その場合は、調律、修理をすれば元に戻ります。  
10ホールハーモニカでは、あらかじめ調律済みのリード付きプレートを部品販売しておりますので、ご自身で取り替えることが出来ます。(その際は簡単な調整が必要です)

その他

一般的に10ホールハーモニカではキーにより出にくい音があります。例えばC調のハーモニカでは2番の吸音が特性上出にくいといった具合です。その場合は舌の形を工夫することで解決します。コツが必要なのです。  
故障かな?と思われる場合は出にくい穴とその隣の音(2番が出にくければ1、2、3番をまとめて)を大きく口にくわえて鳴らしてみてください。それぞれの音が聞こえれば、問題はありません。  
また、ハーモニカの構造上、高音になればなるほどリードが短くなるので、強い息でないと十分に鳴りません。リードをしっかりと振動させるイメージで吹いて下さい。

## 使用上のご注意!

トンボハーモニカのやさしい使用法とお手入れ法について

ハーモニカのリードは消耗品ですが、日頃のお手入れを心掛けて頂ければより長くもたせる事が出来ます。使用前、使用後の取り扱い、保管についての注意をご参考に、末永くトンボハーモニカをご愛用ください。また調律、調整、修理等ございましたら、お買い求め頂いた楽器店にご相談頂くか、下記サービスセンターまでご相談ください。 ご相談窓口: (株)トンボ楽器製作所サービスセンター TEL 03-3802-2105



吹く前に必ずうがいをしましょう。

ハーモニカ内部は繊細な構造になっています。コーヒー等の糖分や小さなゴミ等が侵入すると、リードの振動に影響し、音が出ないなどの故障の原因になる事があります。ご使用前には必ずうがいをし、口の中を清潔にした状態にして下さい。



いつも清潔に保つために。

カバーや吹き口の汚れを除去する場合は、ホコリのたちにくい布を軽く湿らせて強く絞ったもので汚れた箇所を拭いて下さい。次に乾いた布で乾拭きをします。

また、トンボ楽器では、ノンアルコールタイプで洗浄・除菌・消臭ができる、食品添加物のみを成分としたハーモニカ専用のクリーナーをご用意しています。(楽器外部用です。)

吹き口の固まった汚れ等を落とす場合はカスを内部に侵入させない様に、吹き口を下に向けた状態で綿棒などで取り除いて下さい。この際、奥のリード部分に触れますと音が狂う恐れがありますのでご注意ください。

特にクロマチックハーモニカなどは、内部の機構に影響があるためリップクリーム、口紅などを使用したまま演奏を行った場合は速やかに拭き取って下さい。



水は直接かけないでください。

ハーモニカは水気、湿気を嫌います。リード及びリードプレートは金属製の部品です。水やお湯などで直接洗わないで下さい。木製本体は水気を吸って膨らんでしまい故障の原因になります。

また使用する時の息の湿気や唾液は、内部を傷めますので、吹き終わりましたら、ハーモニカを片手に持ち、吹き口を下にして2〜3回空振りして下さい。この際、手で叩いたりしますと衝撃で故障の原因になりますのでご注意ください。



衝撃、落下等は故障の原因です。

ハーモニカのリード部分は繊細な加工が施されています。落下など不慮の事故を避けるため高い場所での保管はしないでください。また演奏中、及び移動中にも強い衝撃を与えないようご注意ください。



その他の注意事項です。

- 上記のお手入れを参考にし、ご購入時の防錆紙入りケース(複音のみ)の中に入れて保管してください。
- 高音多湿な場所には保管しないでください。
- 故意に分解しないで下さい。リード等に触れますと故障の原因になる事がございます。

トンボバンド21  
プレミアム21  
特製トンボバンド  
超特級  
超特級イワサキノロ  
プロフェッショナル22  
オクターブ

## プロフェッショナル22

No.1722  
木製本体 真鍮クロムメッキカバー  
プレート厚 1.0ミリ 長調・短調 各12調子



ハーモニカの巨匠、佐藤秀廊氏の考案と要望で作製されたモデルです。他のモデルは21穴が中心ですが、この機種には一番右に「シ」の音が追加され、完全3オクターブの22穴となっています。性能は特製と同等の高級品で、全体の長さも特製トンボなどと同じですので、他のモデルと重ねての演奏も可能です。

## 超特級

No.1921  
木製本体 真鍮金メッキカバー  
プレート厚 1.1ミリ 長調 C,G,A,A# 短調 Cm,Gm,Am



ハーモニカ誕生150周年記念モデルとして1977年から製作されており、カバーに金メッキを施した重厚な質感です。本体の厚さを極限まで薄くすることで、吹き易くなっています。トンボ複音ハーモニカの最高級品と言えます。

## 超特級イワサキノロ

No.1921S  
木製本体 真鍮クロムメッキカバー  
プレート厚 1.1ミリ 長調・短調 各12調子



日本を代表する複音ハーモニカの第一人者である岩崎重昭氏の監修により、前項の超特級を更に丁寧に調整したモデルです。薄い本体、響きの良い真鍮製のカバーに加え、リードのアゲミ(反り)を低く調整。美しいピアニッシモが表現出来、弱い息でも反応するので、早いパッセージも奏でられます。特にクラシックなどの演奏に適する様、トレモロは控えめな設定です。D・D#は通常より1オクターブ低い音域を採用しています。

## オクターブ

No.9521  
木製本体 真鍮クロムメッキカバー  
プレート厚 1.0ミリ 長調 C,C#,G,G#,A,A# 短調 Cm,Gm,Am



以前は重音ハーモニカと呼ばれていたタイプで、上段、下段で1オクターブ違いの音に設定されています。同時に鳴らす事により、重厚な響きを楽しむ事ができます。アンサンブルで低音楽器として使用されるほか、最近ではタンゴの独奏にも多くご利用頂いております。

初心者の為のハーモニカガイド

懐メロ、演歌を演奏するハーモニカ。

マイナーハーモニカについて知りたい!

マイナーハーモニカの簡単な吹き方をご説明します。



マイナー(m)ハーモニカ

一般的に使われているハーモニカはメジャー(長調)ですが、懐メロの多くはマイナー(短調)の曲です。マイナーの曲をメジャーのハーモニカで演奏すると、吸い音が多くなり息苦しくなったり、無い音が出てきます。特に伴奏(ベース)を入れて吹くと、マイナーの和音が出ないので不自然になり、メロディーと合いません。マイナーの曲にはマイナーのハーモニカで演奏しましょう。

例えば...

「影を慕いて」を例に吹いてみましょう。情緒あるマイナー曲です。従来のメジャーハーモニカだと、次のように吹きます。(↑吹く)(↓吸う)

(例譜)  $\frac{3}{4}$  | 6-6 | 1-7 | 3 - - | 3 - - | 4·64 | 4-3 |

↓ ↓ ↑ ↓ ↑ ↑ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↑

| 6-6 | 671 | 7-1 | 316 | 7 - - | 7 - - |

↓ ↓ ↓ ↓ ↑ ↓ ↑ ↑ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

吸い音が多く息苦しいですね。また、ベースを入れると和音も合いません。そこでマイナーハーモニカを使って下さい。マイナーハーモニカは「ド」の穴が「6」になり、順に6、7、1、2、3、4、5#となります。6、1、3は吹き、7、2、4、5#は吸います。使用するマイナーハーモニカはAm、Dm、Cm、Gmなどの調子でも構いません。

(マイナー譜)  $\frac{3}{4}$  | 6-6 | 1-7 | 3 - - | 3 - - | 4·64 | 4-3 |

↑ ↑ ↑ ↓ ↑ ↑ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↑

| 6-6 | 671 | 7-1 | 316 | 7 - - | 7 - - |

↑ ↑ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↑ ↑ ↓ ↓ ↓ ↓

いかがですか? 淋しいマイナー調の曲にぴったりですね。ベースの和音も自然と短調に代わり、調和しています。実は、マイナーハーモニカでは上記のマイナー譜の1、4の音が実際には半音低い音が出ています。自動的にマイナー音階(和声的短音階)が奏でられるよう設計されているのです。この要領でマイナー調の曲を是非マイナーハーモニカでお楽しみ下さい。



実際に市販されている楽譜では、マイナーの曲は上記の例譜のように書かれていますが、マイナーハーモニカを使う楽譜は5のところは#5となっています。市販のマイナー楽譜で演奏する場合は6、1、3が吹き音、7、2、4、#5が吸い音になります。もし難しいようでしたら下記の譜のように3度上書き直すと簡単に演奏出来ます。(6→1 7→2 1→3 2→4 3→5 4→6 #5→7)

(例)  $\frac{3}{4}$  | 1-1 | 3-2 | 5 - - | 5 - - | 6·16 | 6-5 |

↑ ↑ ↑ ↓ ↑ ↑ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↑

初心者の為のハーモニカガイド

初めて〜久しぶりにハーモニカを手にする方、お求めの方への注意事項です!

特製トンボバンド  
プロフェッショナル22  
超特級  
超特級イワサキノロ

木製本体のハーモニカの取り扱いについて

複音ハーモニカを始められる方へワンポイントアドバイス



本体について

複音ハーモニカの本体(ボディー)には、樹脂製(プラスチック)のものと木製(ウッド)のものがあります。高級品は木製本体(ウッドボディー)が殆どです。これは、やはり樹脂製と木製では『音色』に微妙な差があり、木製を好む方が多いからです。

膨張について

ハーモニカは口で吹くため内部は温度が高くなり水滴が付きます。特に初心者は唾液まで加わって内部がビショビショになります。木製本体は天然乾燥後、人工乾燥し更に防水加工を施してありますが、水分の多い吹き方ですと木部が水分を吸収し膨らんでくる事があります。※空気が乾燥する季節、特に冬季は木製本体が水分を吸収し膨張する恐れが高くなります。

上手な使い分け

経験豊富な名プレイヤーになるとハーモニカを殆ど濡らしません。むしろ唇の滑りを良くする為に演奏前、カバーをなめて軽く濡らします。(弊社では滑りを良くする「ハーモニカすべ〜る」も販売しています。)ベテランの奏者が「特製トンボ(No.1521)」や「プロフェッショナル22(No.1722)」など木製本体のハーモニカを使用しているのを見れば、同じ木製のものを使いたくなるのは当然の事とは思いますが、初心者は樹脂製からご利用される事をお勧め致します。複音ハーモニカはメジャー(長調)とマイナー(短調)ともに必要です。No.3121(樹脂製)であれば、木製本体のハーモニカ1本のご予算で、2本お買い求めいただけます。更に樹脂製のプレミアム21(No.3521)はメジャーとマイナーの全調子(24調子)が揃っております。普段の練習用として使用すればより効果的です。そして、ハーモニカを濡らさぬ様になりましたら是非、特製トンボ(No.1521)の「音色」を味わって下さい。特製トンボの良さを改めてご理解頂けると幸いです。